

社会学・社会福祉学から見る現代と未来

現代社会とはどのような社会か、またその中で目指すべき社会福祉とはどのようなものか

社会学系コンソーシアム・キックオフシンポジウム



2008年6月7日 (土) 10:30~17:00

開催趣旨

近代化やグローバル化の潮流の中、社会福祉学や社会学に従事する研究者の教育研究環境が大きく変化している。人間のありようを観察し、人と社会にフィードバックすることを旨とする社会福祉学・社会学では、現代社会にたいする透徹した理解と行為への積極的指針が必要とされる。

主催

日本学術会議社会学委員会
社会学系コンソーシアム

- 日本学術会議講堂 東京都港区六本木7-22-34
(最寄り駅：東京メトロ・大江戸線 乃木坂駅)

<http://www.scj.go.jp/ja/other/info.html>

- 事前申込不要 参加費無料
- お問い合わせ 社会学系コンソーシアム事務局
03-3238-3567 socconsortium@activemail.jp

- I 開会あいさつ (10:30~10:40)
- II 「「リスク社会」から現代を斬る」
(10:40~12:50)
 - 1) 藤田弘夫 (慶應義塾大学)
「都市社会とリスク」
 - 2) 小松丈晃 (北海道教育大学)
「リスク社会と『安全安心まちづくり』」
 - 3) 遠藤薫 (学習院大学)
「リスク社会とリキッド・ライフ
—自由と安全・安心のパラドックス」
 - 4) 山田昌弘 (中央大学) 討論者
 - 5) 今田高俊 (東京工業大学) 討論者
- III 「求められる社会福祉の未来像」
(13:40~15:35)
 - 1) 阿部彩 (国立社会保障・人口問題研究所) 「社会福祉を取り囲む経済環境の変化」
 - 2) 三本松政之 (立教大学)
「生活課題の複合化と地域福祉のあり方をめぐって—コミュニティを機軸とした生活支援」
 - 3) 白澤政和 (大阪市立大学)
「社会福祉の教育を展望する」
 - 4) 古川孝順 (東洋大学) 討論者
- IV ディスカッション「社会学系コンソーシアムの可能性」
(15:50~16:50)
- V 閉会挨拶 (16:50-17:00)